

交通安全教室（全学年）



◇交通安全教室では、横断歩道のわたり方、自転車の乗り方などを教わりました。自転車に乗る前の点検や注意事項についての説明は風が強かったため、校内の玄関ホールで行いました。



横断歩道では

「必ず一度止まって」、運転手さんの顔を見て「渡ります」の合図（横断の意思表示）、右手を高く上げましょう！

『愛林少年団』結団式

『春の森の日』 5月13日

◇穏やかな天候に恵まれ、絶好の原始林日和となったこの日。子どもたちはグラウンドを通過して原始林へ出かけました。林業技師の方から森の植物について教わりながら、目的地の登満別園地を目指しました。

屋食はお弁当を広げ、自然の中で美味しくいただきました。その後は、愛林班（1～6年生の縦割り班）対抗の「王様じゃんけん」「かたき」を楽しみ、学年ごとに準備した遊びも楽しみました。学年の枠を超えて交流し、森の中で思い切り遊んだ一日となりました。



各学年グループで林業技師の方から説明を聞きながら散策。



『お弁当の様子』



通称
『崖アタック』5・6年



いも植え、野菜の種・苗植え

◇5月14日（水）に愛林班で「いも植え」をしました。毎年、本校の保護者の さんに耕していただいた畑に地域の さんが畝を作って下さります。野菜の種や苗（トマト・スイカ・キュウリ・ナス・ブロッコリーなど）は地域の さん、本校の保護者の さんに準備していただいております。当日は さんから指導を受けながら、子どもたちが協力して植えました。



いも植え

「ありがとう」をいつか誰かへ

◇本校では、地域の皆様や保護者の方々の温かいご協力のもと、原始林を活用した学びや学校園(畑)での活動が充実しています。多くの方々の善意によって、子どもたちの豊かな教育活動を経験できることをあらためて感じています。

日々の学校生活の中で、子どもたちは多くの「支え」を受けています。地域の方々による畑おこし、作物の提供、保護者のボランティア活動、行事の運営、先生方の指導、学習のサポート——すべての場面で多くの方々が野幌小学校を支えて下さっています。

この目の前の当たり前は、誰かが心を込めてつくってくれたものです。そのことを知ることが『感謝の心』を育む第一歩となります。

◇感謝とは、押し付けるものではなく、心の中で自然と芽生えるもの。そして、それを形にして伝えることで、感謝の輪は広がっていきます。子どもたちには、いつか大人になった時に「自分たちは恵まれていた」と感じ、その恩を次の世代へ返すことの大切さを実感してほしいと願っています。

『ありがとう』の気持ちを、声に出し、行動し、未来へとつなげていく——そんな温かい心を、学校で全体で育んでいきます。



春の環境整備作業～学校花壇・花の移植、おやじの会、赤松保存会～



◇5月24日(土)に保護者、児童(卒業生を含む)、職員の約40名が集まり、学校花壇の花の移植作業を行いました。心地よい陽気の中、たくさんの方々のおかげで作業はスムーズに進み、彩美しい花壇となりました。

一つ一つの花を丁寧に植え替えながら、参加者同士で会話を楽しんだり、協力し合う場面がたくさん見られました。卒業生の



おやじの会
元気の森のベンチのブルーシートを外しました。

皆さんが参加してくださったことは、学校への温かい思いが伝わり大変うれしかったです。

改めて、ご参加いただいた皆様に心より感謝申し上げます。大切に育てていきたいと思えます。

毎年、朝早くから作業の準備をして下さっている、地域の原子さんには大変お世話になっております。心より感謝申し上げます。



赤松保存会
子どもたちの安全のために中庭の傷んだ木を伐採しました。

春の資源回収

PTA資源回収を6月12日(木)に実施する予定です。この日は午後から江別資源さんに地域を回っていただき、最後に学校の資源を運んでいただきます。体育館入り口横にある学校の資源小屋はいつでも持ち込み可能ですので、お子様の送迎の際などにお持ちください。皆様のご協力を お願い致します。 ※回収資源～缶類・紙類・ビン類・金物類・布類 詳しくは後日お知らせいたします。

《江別市立野幌小学校》

TEL : 382-2151

FAX : 382-2152

mail : ebt-nopporo-sho-1@hokkaido.school.ed.jp